



世界へのプレゼントになろう

週報

2015~2016 年度 RI 会長

K.R. “ラビ” ラビンドラン

RI 第 2730 地区ガバナー

野中 玄雄

鹿児島市内分区ガバナー補佐

内村文泰・日高文治

鹿児島東南ロータリークラブ

会長 飯野 和男 副会長 東 則秋 幹事 中馬敏之
(例会日、場所) 毎週火曜日、鹿児島市与次郎一丁目8-10

サンロイヤルホテル Tel 099-253-2020

(事務局) 〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目8-10

サンロイヤルホテル4F Tel 259-6855 Fax 259-1622

E-Mail info@tounanrc.jp ホームページ <http://www.tounanrc.jp/>

第 2269 回

No.36

平成 28 年 4 月 19 日 (火)

本日のプログラム 会員卓話

第 2268 回例会報告

会長挨拶

会長 飯野 和男

本日は恒例観桜会です。今年の花見は満開を見ずして終了致しましたが皆様いかがでしたでしょうか。私の方はヒカン桜を加治木で、山桜を福岡でと言うように鹿児島市内では甲突川の七分桜を見ただけで少し物足りなかったです。興津親睦委員長の計らいで夜の天文館で開催できましたことを喜んでいいます。大阪造幣局の通り抜けには行ったことはありませんが、テレビで見る限り素晴らしいものと思います。私共の年度も吹上浜の清掃と創立記念例会を残すのみとなりましたが、一つだけつみ残しがあります。職場訪問が出来ていません。何か良い案がありましたらよろしくお願い致します。本日は楽しんでください。

皆様へご報告ですが、鹿児島東南ロータリークラブの出席率が高いのは、寶來会員が記帳メーカーに行ってくださいからです。いつもありがとうございます。

ゲスト・ビジター紹介

今回は、いらっしやいません。

会務報告

●2016-17 年度 (東会長年度) のための地区研修協議会の案内が届いております。5 月 22 日 (日) 指宿市市民会館、9 時 35 分~開会、15 時 30 分~閉会。

●4 月 26 日 (火) →4 月 24 日 (日) 吹上清掃へ振替となっております。26 日の例会はございません。ご注意ください。清掃の登録締切は、18 日 (月)。清掃当日は、10 時吹上浜集

合となっております。ご家族の皆様もぜひご参加ください。

●5 月 3 日 (火) は、祝日休会となっております。

●5 月 10 日 (火) は、創立記念夜間例会となっております。詳細のご案内は改めて致します。

出席報告

会員数	23 名	前々回出席者	13 名
出席免除	3 名	メイクアップ	5 名
出席会員	13 名	出席訂正率	81.8%
出席率	65%		

スマイル報告

今回は、ございません。

本日のプログラム 夜間花見例会 (於: 蘭子)



米山奨学生 かく せいせい 郭 世榮君プロフィール

国籍 中国 生年月日 1983 年 5 月 8 日 (今年 5 月で 33 歳)

在籍校 鹿児島大学博士課程 物質生産科学専攻

研究テーマ 透明導電ナノファイバの作製および色素増感太陽電池への応用

志学館大学の模擬面接会の担当をされていた進路支援課の川野智洋さんが異動になりました。以下メール本文

「私ごとですが、本日 4/1 付で大学内の入試広報課へ異動となりました。これまで色々とお世話になりました。同じ大学内におりますので、来学された際は是非御声かけ下さると幸いです。ご挨拶が遅くなりまして大変申し訳ございませんでした。会員の皆様には是非よろしくお伝えください。」

後任は、井上翔太さん。2016年度の模擬面接会日時は現在検討中です。

国際ロータリーホームページより

私が母国ビルマ(現ミャンマー)でほかの学生たちと、民主化、人権尊重、社会正義を訴えるデモに参加し始めたのは 1988 年のことです。その 4 年後に私は逮捕され、尋問キャンプで足かせを架けられ、殴られ、眠ることも許されずに 2 カ月間過ごしました。目隠しをされた上に、頭に袋をかぶせられていたため、昼夜の区別がつかないまま、同じ尋問を何度も何度も繰り返され、まさにジョージ・オーウェルの『1984 年』そのものの体験でした。その後、特別な法廷で弁護士もなしに裁判を受け、そのまま刑務所に送られました。勉強の機会がまったくない刑務所で、私は釈放後海外に留学することを夢見ました。ある看守を言いくるめ、英語の辞書と経済学の本を手に入れことができたので、監房の壁に穴をあけて入れておき、その上に仏様の絵をかけて隠しました。昼は眠り、夜になると勉強をする毎日でした。ところがある夜、本を隠さないまま眠りに落ち、それが見つかってしまったのです。飼犬用の監房に移動された私は、また足かせを架けられ、犬のような生活を強いられました。看守が私の名前を呼ぶたびに、「ワンワン」と鳴いて、顔を床に押し付けろと言われ、看守の顔を見ることは許されませんでした。看守が床に放った食べ物を、手を使わずに食べ、水も床に置かれた皿から飲みました。刑務所のそのような状況に耐え切れず、中には頭から壁に激突して自殺する人もいました。しかし私は、このまま意地を張り続け、敵対的な態度をとって生きて残ることはできない、現実を受け入れ、精神状態をコントロールしなければ発狂してしまうと気づくようになりました。そうしなければ、いずれは冷血な刑務所長の前で死に、彼らに負けたことになると。でも、私たちを監視していた看守は皆、教育のない、体制に身を任せた人たちです。そこで私は、彼らに話しかけ、自分たちは、

人殺しなどではなく、勉強をする権利、民主国家を築く権利を求めている学生に過ぎないことを説明し、マーチン・ルーサー・キング牧師や、マハトマ・ガンジーなどの例を挙げて説得しようとしてみました。反応を見せない看守が多かったにもかかわらず、私は声を上げて説得を続けました。すると何人かの看守が反応するようになり、彼らとは少しずつ親しくなって、最後には親友になることができました。入所後 6 年 8 カ月で、私は釈放されました。今は、海外留学の夢がかない、キャンベラのオーストラリア国立大学で学業に励んでいます。民主化運動に参加して刑務所に送られた人たちで、博士号を取る機会を得られたのは私だけだと思います。1988 年の民主化運動で亡くなった人は、3,000 人を超えていると言われています。それ以外に、私のように民主化と人権尊重を訴えて刑務所送りになった人は何千人もあり、今では「88 年の世代」と呼ばれています。あの「犬小屋」のような経験は、決して忘れることはできません。しかし、看守たちを許すことができるまで、私たちが真に進めることはできないと考えています。怒りを抱えたままで民主国家を築くことはできません。互いに許し合い、正義について語り合うだけでなく、報復と正義を混同しないことも必要です。私にとって最も良い「見返し」の方法があるとしたら、それは母国の制度の変革を支援できる人間となることです。いずれは国に戻り、主任政策アドバイザーになって、政治的腐敗、貧困、社会正義、そしてなによりも平和に取り組みたいと考えています。また、あの醜い歴史が二度と繰り返されることがないよう、あの尋問キャンプを資料館にできればと願っています。

★記憶メーキャップ受付はございません。			
4/26(火) →4/24(日)吹上浜清掃 へ振替	5/3(火) 祝日休会	5/10(火) 創立記念夜間例会 18:30～サンロイヤル ホテル 13 階	
月/日	クラブ	例会場	プログラム(Δ変更)
4/20 (水)	鹿児島南	サンロイヤル	クラブ協議会
	鹿児島西	山形屋	会員卓話
	鹿児島西南	ゆうづき	会員卓話
4/21 (木)	鹿児島東	サンデイズイン	クラブ協議会
	鹿児島北	レゾナンス	内村ガバナー補佐訪問
	鹿児島サウスイースト	鹿児島東急 REI	ゲスト卓話
4/22 (金)	鹿児島	山形屋	内村ガバナー補佐訪問
4/25 (月)	鹿児島中央	山形屋	会員卓話
4/26 (火)	鹿児島城西	鹿児島東急 REI	会員卓話